

寺島実郎の
世界を知る力2.02020年10月より
放送スタート

毎月第3日曜日 午前11:00~11:55

<第73回放送> 10月18日(日) 午前11:00~11:55

今月の世界と日本、世界認識と時代認識の深掘り

共創パートナー「特別コーナー」

ワシントン最新報告一日米中トライアングルの危機
「天孫降臨」、「万世一系」とは何か―天皇制に関する考察企業の「挑戦と創造」～健全な資本主義を求めて～
第1回 株式会社セブン&アイ・ホールディングス様

【YouTube見逃し配信】

地上波放送終了後、視聴できます。
また、これまで放送された全ての回も
YouTubeにて視聴できます。※寺島文庫ウェブサイト
(<https://www.terashima-bunko.com/>)

【楽天Rチャンネル同時配信】

放送時間と同時刻に
インターネット上で視聴できます。※Rチャンネルは登録不要で、
無料で視聴できます

<直近2年間の放送回のテーマ一覧>

第49回 (24/10/20)	日米 選択の秋 -ユダヤ要素とASEANの米国離れ、そして日本の針路 日本の「忘れ物」 -産業の現場力と技能五輪国際大会
第50回 (24/11/17)	衆院選・日本の選択とトランプを再登場させた米国の構造 「地域の幸福」とは何か -『幸福度ランキング2024年版』の視界から
第51回 (24/12/15)	トランプ2.0とイーロン・マスク -MAGAの本質と問われる日本の覚悟 1920年代の歴史からの教訓 -石橋湛山の論陣「小日本主義」と「金解禁」
第52回 (25/1/19)	深掘り2025年の世界展望 -トランプ再登場と直面する情報技術の進化 2025年の日本経済 正対すべき3つの課題
第53回 (25/2/16)	2025年世界経済の展望と「日本の埋没」の構造 日米首脳会談の解明と米中関係の変化 -ユーラシア・ダイナミズムの視界から
第54回 (25/3/16)	世界史の転換期と「3つの戦争」 -米露中における構造変化と問われる日本人の覚悟
第55回 (25/4/20)	トランプとは何者なのか? -トランプ2.0の本質と「トランプ関税」、そして日本の対応
第56回 (25/5/18)	トランプ2.0と正対する日本 私自身の「戦後80年談話」① -戦後日本の原点
第57回 (25/6/15)	トランプ2.0の米国の変容と21世紀の世界秩序、そして「令和のコメ騒動」への視座 私自身の「戦後80年談話」② -1920年代状況と近似する今
第58回 (25/7/20)	歴史の臨界点「アメリカなき世界」-トランプ関税と注目すべき新興国の動き 私自身の「戦後80年談話」③ -戦後民主主義と象徴天皇制の重要性
第59回 (25/8/17)	参院選と日本の政治の針路、トランプ関税のその後の展開と世界 私自身の「戦後80年談話」④ -戦後日本の80年をどう見るか
第60回 (25/9/21)	歴史の鏡を磨く―『世界認識の再構築』、2025年夏 パックス・アメリカナの終焉と忍び寄る危機 私自身の「戦後80年談話」⑤ -戦後80年の総括と教訓
第61回 (25/10/19)	英国と日本の不思議なコントラスト 総裁選の解析とその後の展開、日本再生への「希望の革命」という新たな視界
第62回 (25/11/16)	トランプ2.0の300日の晩秋 -孤立が進む米国と混迷が続く中国 議員定数削減の必然性 -新しい「政治の季節」への予感
第63回 (25/12/21)	金融の「正常化」と円安-日本経済の正念場、日中対立の新局面 新しい「政治の季節」への予感 -国民は何をすべきか
第64回 (26/1/18)	ベネズエラ・ショックと「米国無き」新しい世界秩序の鮮明化 日中関係という難問 -問われる市井の英知
第65回 (26/2/15)	2026年の世界経済展望と日本の立ち位置 代議制民主主義の正念場と真の「中道」とは -衆院選の総括

<直近2年間の放送回のテーマ一覧> (続き)

第66回 (26/3/15)	イラン攻撃の衝撃 ―不条理な戦争を拒否する勇気と構想
第67回 (26/4/19)	イラン戦争の6週間 ―見えてきたこの戦争の本質 アメリカとは何か ―特異な米国と向き合った戦後日本
第68回 (26/5/17)	イラン戦争の10週間 ―米国の孤立と中国の「無血の覇権」 日本経済の現在地 ―円安・株高シンドロームへの埋没
第69回 (26/6/21)	イラン戦争の歴史的意味と日本政治の危うさ 日本とオランダの関係 ―世界認識の再構築
第70回 (26/7/19)	独立250年のアメリカと、歴史の視界から考えるイランと日本 皇室典範の改正 ―今、本当に議論すべきこと
第71回 (26/8/16)	「ジャパン・リスク」―日米協調介入の本質と内向する日本 「日本」のかたちと日本国憲法下の象徴天皇制
第72回 (26/9/20)	皇帝化する米中口の3人のリーダーの本質 天皇制の本質と戦後民主主義下の象徴天皇制の価値

2021年4月～2024年3月放送

対談篇 時代との対話<出演者一覧>

※肩書は出演当時

第1回 (21/4/25)	細川 護熙 氏 (元内閣総理大臣)	第18回 (22/9/25)	謝 英弟 氏 (VRC 代表取締役社長) 米重 克洋 氏 (JX通信社 代表取締役社長)
第2回 (21/5/23)	故・なかにし 礼 氏 (作家・作詞家)	第19回 (22/10/23)	海野 素央 氏 (明治大学政治経済学部 教授) 柯 隆 氏 (東京財団政策研究所 主席研究員)
第3回 (21/6/27)	安藤 忠雄 氏 (建築家)	第20回 (22/11/27)	天野 篤 氏 (順天堂大学医学部 特任教授) 千葉 敏雄 氏 (順天堂大学医学部 特任教授)
第4回 (21/7/25)	渡部 恒雄 氏 (笹川平和財団 上席研究員) 柯 隆 氏 (東京財団政策研究所 主席研究員)	第21回 (22/12/25)	真壁 昭夫 氏 (多摩大学 特別招聘教授) 白井 さゆり氏 (慶應義塾大学総合政策学部 教授)
第5回 (21/8/22)	似鳥 昭雄 氏 (ニトリホールディングス 代表取締役会長)	第22回 (23/1/22)	渡部 恒雄 氏 (笹川平和財団 上席研究員) 柯 隆 氏 (東京財団政策研究所 主席研究員)
第6回 (21/9/26)	真壁 昭夫 氏 (法政大学大学院 教授) 白井 さゆり氏 (慶應義塾大学総合政策学部 教授)	第23回 (23/2/26)	田中 優子 氏 (法政大学 名誉教授・前総長) 竹中 千春 氏 (立教大学法学部 元教授・日印協会 理事)
第7回 (21/10/24)	坂村 健 氏 (東洋大学情報連携学部 (INIAD) 学部長)	第24回 (23/3/26)	柳井 正 氏 (ファーストリテイリング 代表取締役会長兼社長)
第8回 (21/11/28)	下斗米 伸夫 氏 (神奈川大学 特別招聘教授) 宮田 律 氏 (現代イスラム研究センター 理事長)	第25回 (23/4/23)	真壁 昭夫 氏 (多摩大学 特別招聘教授) 白井 さゆり氏 (慶應義塾大学総合政策学部 教授)
第9回 (21/12/26)	渡部 恒雄 氏 (笹川平和財団 上席研究員) 柯 隆 氏 (東京財団政策研究所 主席研究員)	第26回 (23/5/28)	古川 元久 氏 (衆議院 議員) 古川 禎久 氏 (衆議院 議員)
第10回 (22/1/23)	柳井 正 氏 (ファーストリテイリング 代表取締役会長兼社長)	第27回 (23/6/25)	藤原 帰一 氏 (千葉大学国際高等研究基幹 特任教授・学長特別補佐)
第11回 (22/2/27)	三村 申吾 氏 (青森県 知事)	第28回 (23/7/23)	天江 喜七郎 氏 (元在ウクライナ特命全権大使) 下斗米 伸夫 氏 (神奈川大学 特別招聘教授)
第12回 (22/3/27)	下斗米 伸夫 氏 (神奈川大学 特別招聘教授) 渡部 恒雄 氏 (笹川平和財団 上席研究員)	第29回 (23/8/27)	安西 祐一郎 氏 (東京財団政策研究所所長・元慶應義塾長)
第13回 (22/4/24)	山内 雅喜 氏 (ヤマトホールディングス 取締役会長)	第30回 (23/9/24)	渡部 恒雄 氏 (笹川平和財団 上席研究員) 柯 隆 氏 (東京財団政策研究所 主席研究員)
第14回 (22/5/22)	渡部 恒雄 氏 (笹川平和財団 上席研究員) 柯 隆 氏 (東京財団政策研究所 主席研究員)	第31回 (23/11/26)	畑中 美樹 氏 (国際開発センター 研究顧問) 宮田 律 氏 (現代イスラム研究センター 理事長)
第15回 (22/6/26)	真壁 昭夫 氏 (多摩大学 特別招聘教授) 白井 さゆり氏 (慶應義塾大学総合政策学部 教授)	第32回 (24/1/28)	真壁 昭夫 氏 (多摩大学 特別招聘教授) 白井 さゆり氏 (慶應義塾大学総合政策学部 教授)
第16回 (22/7/24)	加藤 登紀子 氏 (歌手)	第33回 (24/3/24)	渡部 恒雄 氏 (笹川平和財団 上席研究員) 柯 隆 氏 (東京財団政策研究所 主席研究員)
第17回 (22/8/28)	大谷 徹英 氏 (薬師寺 執事長)		

※すべての回をYoutubeでご覧いただけます (表面のQRコードにアクセスください)

2026年7月より、
「世界を知る力」放映後から2週間を経過した時点での情報の補完を目的に、
月1回のペースで夜のTOKYO MX報道番組「堀潤 Live Junction」に出演しております。

<次回出演日(予定)>2026年11月5日(木)19:57～ ※冒頭10～15分程度

表面記載の「楽天Rチャンネル」にて放送時間と同時刻に視聴できます(Youtubeでの見逃し配信はありません)

視聴方法等は表面をご覧ください→